

割り込みの優先度

複数の割り込み要因が同時に発生した場合の優先度を設定できます。

《KV STUDIO》のワークスペースから[CPUシステム設定]を開いて、[プログラムの設定]のユーザ割り込み設定で設定します。



優先度は「高/中/低」で設定できます。割り込みプログラム実行中は、自身より高い優先度の割り込みは受け付けますが、同じく低い優先度の割り込みは実行中の割り込みプログラムが終了するまで保留されます。

また、「命令実行中に割り込み許可する」にチェックを付けると、処理時間の長い命令語の実行途中に割り込めるため、割り込み応答時間のばらつきを抑制できます。

割り込みプログラム実行中に別の割り込みが発生した場合、優先度の設定により動作が異なります。以下の表を参考にしてください。

実行中割り込みプログラム(A)の優先度	発生した割り込みプログラム(B)の優先度		
	高	中	低
高	保留	保留	保留
中	即実行	保留	保留
低	即実行	即実行	保留

保留：現在実行中の割り込みプログラム(A)終了後に、発生した割り込みプログラム(B)を実行します。
即実行：現在実行中の割り込みプログラム(A)を中断し、発生した割り込みプログラム(B)を実行します。

割り込みプログラム(B)の実行が終了した後、割り込みプログラム(A)が再開します。

シーケンス制御とは
プログラミング言語
プロジェクト
デバイスと定数
データの取り扱い方
プログラムの構成と動作
割り込み
モジュールマクロ
ローカルデバイス
プログラミングのコツ